

年中保育ドキュメンテーション

5月16日（金）

14日の朝のことです☀️

いつものように支度を終えた子達が、野菜の水かけをしに玄関前にやってきました。すると…



と見つけたのは、
ダンゴムシ

興味を持ったMちゃんが、
ツンと指で触るとダンゴムシが
丸まり、それを見てみんなで
ケラケラ

近くにいた園長先生もみんなの声を聞いて
「何かいるの？」ときてくれましたよ
そして、どんぐりの木が植えてあるところに鉢
が並んでいるのを見て「ここにもいそう！」と
ダンゴムシ探しが始まりました。



そーっと
鉢を動かしてみると…



いっぱい
いる～！！！

たくさんのダンゴムシを捕まえると、「土と砂を入れてあげたい」と
育ててみたい気持ちが出た年中組さん。そこで虫かごに土と、隠れ家
となる石とカップを入れてお家を作って観察することにしました。

観察してみよう！

次の日の朝も、「今日もダンゴムシ捕まえる！」と張り切るほど興味は続いており、捕まえたり動きを観察したりして楽しみましたよ



図鑑を見る姿はまるで博士ですね！



ですがここで問題発生！

図鑑にダンゴムシのエサは「野菜のくず、果物、チーズ」と書いてあったのですが、すぐに手に入らず「どうしよう…ダンゴムシさんお腹減ってて動かなくなってきた」と心配になってきました。

(子ども達の思いに命のお世話をする大切さの芽生えを感じました♡)

そうだ！
給食の先生から
もらったらどう？

Mちゃんのナイスひらめきにみんなも賛同し、早速給食室のメフォスさんへ相談に行ってみました！



すると、メフォスさんからニンジンの皮と、白菜、サツマイモの切れ端をいただき、ダンゴムシにあげることができました！

これから年中組のみんなでダンゴムシのお世話をして生き物とのかかわりを学んでいけたらと思います♡

食べてると



サツマイモがお気に入り

